

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 2 日作成)

小委員会名	近代建築史小委員会		主 査 名：西澤泰彦 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会		委員長名：伊藤毅 主 査 名：
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 4 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	1) わが国の近代建築史研究の発展ならびに深化をめざす。 2) 研究者間の意見交換ならびに共同研究やシンポジウム開催。 3) 近代建築に関する保存・活用問題の議論。 4) 建築見学会の実施。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	足立裕司 (神戸大学)、内田青蔵 (神奈川大学)、大川三雄 (日本大学)、笠原一人 (京都工芸繊維大学)、角幸博 (北海道大学)、千代章一郎 (広島大学)、田所辰之助 (日本大学)、田中禎彦 (文化庁)、谷川竜一 (京都大学)、玉田浩之 (京都工芸繊維大学)、中森勉 (金沢工業大学)、西澤泰彦 (名古屋大学)、橋寺知子 (関西大学)、藤原恵洋 (九州大学)、山崎鯛介 (千葉工業大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2012 年度予算	210,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む) このうち 1 回は東京で開催済み。旅費が無くなったので、1 回はメール審議。他の 2 回は旅費支給対象外として、見学会およびシンポジウム開催に合わせて開催予定。
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	シンポジウム「近代建築史の最先端」第 8 回 近代 (日本) × 近代 (西洋) - 中東欧のモダニズムとその拡がり (2013 年 3 月 6 日開催、参加者 33 名)
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	設置目的 1) および 2) に対応して、「近代建築史の最先端」第 8 回を 2013 年 3 月 6 日に開催した。 設置目的 3) について、2012 年 10 月 25 日開催の委員会にて議論し、戦後の建築についても情報交換することとなった。 設置目的 4) について、2013 年 2 月 2 日に委員および関連研究者対象の見学会を大阪で開催した。
委員会活動の問題点 ・課題	今年度は、委員会開催を 4 回 (東京と大阪での開催 2 回、メール審議 2 回) 程度予定していたが、旅費不足となり、東京での開催を 1 回 (2012 年 10 月 25 日) とし、他はメール審議や旅費支給の対象とはならない見学会およびシンポジウムでの開催で補うこととした。